plum park

南あわじ市

広田梅林

写真
南あわじ市旬だより
フォトコンテスト
入選作品
@MASAKIMUKAE

広田梅林ふれあい公園（ひろたばいりん）

兵庫県南あわじ市広田広田1016-1

開園期間:通年（梅の開花時期:2月～3月頃）

詳しくはこちら

入園無料

駐車場:無料(10台)

南あわじ市

広田梅林（ひろたばいりん）ふれあい公園

兵庫県南あわじ市広田広田1016-1

開園期間:通年（梅の開花時期:2月～3月）

広田梅林では、２月中旬から３月中旬にかけて鶯宿（おうしゅく）、南高（なんこう）併せて300本の梅の花が咲き誇ります。

鶯宿梅（おうしゅくうめ）

うぐいすの宿る梅の意で、紀内侍(きのないし)の家にあった梅の名。村上(むらかみ)天皇のとき、清涼殿(せいりょうでん)の前の梅が枯れたため、西京(にしのきょう)のある家から掘り取らせてきたが、木の枝に「勅なればいともかしこし鶯の宿はと問はばいかが答へん」という歌が結び付けてあった。

南高梅（なんこううめ）

明治35年、高田貞楠氏が、譲り受けた梅の苗木の中に、粒が大きく、美しい紅のかかる優良種が一本あるのに着眼し、その木を母樹として増植を行った。 その後、南部高等学校教諭 竹中勝太郎氏が研究を続け、最も優れた梅が、南部高等学校の校名と高田氏にちなんで「南高梅」と命名された。

ゆっくり歩いて一周約20分程度。梅を見ながらのお散歩はいかがですか？

＼梅の木に結び付けられていた歌／

「勅（ちょく）なればいともかしこし鶯（うぐいす）の宿はと問はばいかが答へん」

勅なればの「勅」は天皇の命令のことです。
「かしこし」は「畏し」と書き「おそれおおい」。
天皇の命令により、自分の家の梅の木が掘り取られていく様を謳った歌。
現代語に訳すと「天皇からの命令ですからとても畏れ多いことですが、うぐいすが「宿は？」と聞いてきたらどのように答えましょうか」となります。
大好きな梅が掘り取られていく寂しい気持ちを伝えたかったのでしょう。

【お車でお越しの方】

神戸淡路鳴門自動車道　洲本ICより車で約10分

広田八幡神社の鳥居の下をくぐって奥までお進みください。

淡路島のバスのことなら

あわじ足ナビ busmo

淡路島バス検索「バスモ」

【お問い合わせ】南あわじ市役所 商工観光課 TEL0799-43-5225